

アーバンスポーツ施設の整備について

1 これまでの経緯

本市では、第5次呉市長期総合計画におけるスポーツ振興施策の一つとして「若者に人気のあるアーバンスポーツの環境整備にも取り組む」としており、新たなスポーツ分野の振興とともに、遊び（カルチャー）の要素を併せ持つアーバンスポーツを通じて、子どもや若者のコミュニティ形成の場を創出することを目指しています。

アーバンスポーツ施設を呉ポートピアパーク及び天応公園（以下「呉ポートピアパーク」といいます。）内に整備することについては、昨年8月の文教企業委員会において行政報告をしたとおりであり、現在、令和6年9月定例会で可決された令和6年度補正予算に基づき、施設整備に係る実施設計業務を公募型プロポーザル方式により選定した事業者に委託して進めているところです。

本実施設計業務は、呉市内を中心とした競技者や有識者等からの意見や要望を丁寧に聴き取りながら進めています。この度、各競技施設の配置や仕様等がおおむねまとまりましたので、報告します。

2 施設整備のコンセプト

- 呉市の新たなスポーツ分野の振興と若者を中心とした運動機会の創出を図るとともに、呉ポートピアパークの再整備の方針にマッチするよう呉の若者や子どもが集い、交流し、体験することができる場となることを目的に、アーバンスポーツを通じた呉市の活性化と若者や子どものコミュニティ形成の場の創出を目指します。
- 愛着と誇りを持って繰り返し利用される施設となるよう、昨年7月に実施したワークショップ及び競技者や有識者等へのヒアリングにおいて頂いた意見や要望をできるだけ整備に反映させていきます。
- 誰もが自由に利用できる公園内に整備することから、特別なスキルを有する上級者を対象とするのではなく、初心者や初級・中級レベルの利用者が気兼ねなく利用できる施設とし、多くの方々に幅広く利用していただけるよう、屋外施設は基本的に無料とします。
- 夏期の熱中症対策として、各競技施設ごとに日陰となるスペースを確保します。
- 既存施設の撤去等は最小限に留め、瀬戸内海を望む風光明媚な呉ポートピアパークならではの景観を生かした施設を整備します（既存の多目的広場と自転車のトライアル広場は存置します。）。
- コンテスト等のイベントやスクールの開催を見据えた施設づくりを進めます。

3 施設の配置及び整備概要

(1) 施設の配置

スケートボード及びBMX（フラットランド）については、昨年7月20日に実施したワークショップでの意見のとおり、スポーツのゾーンの最西端から東側に向けて国道31号側に沿って配置します。

ブレイキン等のダンス競技は、競技の性質上、床面に直接手や頭などの体の一部が触れることや、鏡や音響などの特別な設備が必要であることから、競技者から屋内での施設整備を求める強い要望がありましたので、既存の呉ポートピアパーク管理棟の1階をリノベーションすることで対応したいと考えています。

3x3バスケットボールの配置は、現在もバスケットゴールが設置されている場所に隣接した正面ゲート付近を予定しています。



(2) 整備概要

ア スケートボード

- ・面積：約1,650平方メートル（周辺の緑地等を除く競技可能面積）
- ・構造等：滑走面やセクションはコンクリート造
階段や花壇など既存の工作物を活用したレイアウト
- ・設備等：初級レベル及び中級レベルのセクションを設置
競技スペースの一部に日除けを設置
管理用フェンスを設置
照明移設及び水飲み施設を改修
- ・その他：呉市内の競技者等からの意見や要望を反映させた施設を整備



イメージ

イ BMX（フラットランド）

- ・面積：200平方メートル（10メートル×20メートル）
- ・構造等：コンクリート造
高さ20センチメートルの土間の床面にタイル仕上げ
- ・設備等：全体に日除けを設置（鉄骨造）
照明及び電源を設置
- ・その他：コンテストなどのイベントスペースとしても兼用するため、周囲に観戦スペースを確保



イメージ

ウ ブレイキン等のダンス

- ・面積：約140平方メートル
- ・構造等：鉄筋コンクリート造
既存壁及び天井の一部を取り壊して広い空間を創出
床面はリノリウム素材のフロアに改修
- ・設備等：照明及び空調設備を更新
鏡及び音響設備を設置
- ・その他：競技の性質上、屋内整備とするため、既存の管理棟1階の改修で対応



イメージ

エ 3 x 3 バスケットボール

- ・面積：約600平方メートル（2面）
5人制のバスケットボール（フルコート）にも対応できる広さを確保
- ・構造等：カラーアスファルト舗装
- ・設備等：管理用フェンスを設置
- ・その他：隣接する既存の正面ゲートの改修により，日陰スペースを確保
車椅子での競技が可能な施設を整備

オ その他

- ・正面ゲートの改修及び新たなゲートを設置（既存のゲート機能を廃止し，屋根を残して日陰スペースとして活用）
- ・スポーツのゾーン内のトイレを改修
- ・周回園路の復旧

(3) 概算事業費

スケートボード競技施設	161,700千円
BMX（フラットランド）競技施設	27,500千円
ブレイキン等のダンス競技施設	38,500千円
3 x 3 バスケットボール競技施設	17,600千円
その他施設等	33,000千円
合計	278,300千円

※ 財源については，国庫補助金（交付金）の活用を予定しています。

4 今後の進め方

令和7年度に各施設の整備工事を実施し，令和8年度中の供用開始を目指します。

また，整備に先立って，競技団体や指定管理者と連携したスクールや体験会を開催することにより，アーバンスポーツの振興やルール・マナーの啓発を図っていきます。

今後も引き続き，競技関係者のほかストリートカルチャーに関わる方々とのコミュニケーションを継続しながら，遊びやアートの要素も取り入れることも検討していきます。